



一世クラブ

会 報
No.241 2026年1月24日
総 会 号

2026年総会号目次

2026年度会費納入のお願い	1
第42回一世クラブ定期総会式次第	2
第42回一世クラブ定期総会ご挨拶 会長 石崎敏文	3
議案:	
1号議案:2025年度活動経過報告	4
2号議案:2025年度会計報告	6
3号議案:2026年度役員(案)	7
4号議案:2026年度活動方針(案)	7
5号議案:2026年度予算計画(案)	10
一世クラブ会員名簿	11
別刷り: 2026年近況報告	

2026年度会費納入のお願い

今年度の一世クラブ会費を以下の要領で納入して下さいようお願い致します。

☆会費 2,500円 ☆納入期限 **2026年2月末日**

- 送金方法: 郵便振替窓口またはATM、ゆうちょダイレクトによる振込
 - ・郵便口座 00140-2-727937
 - ・加入者名 一世クラブ
- 送金方法: 他の金融機関の窓口またはATM、ダイレクトによる振込
 - ・振込先銀行名 ゆうちょ銀行
 - ・金融機関コード 9900
 - ・店番 019
 - ・預金種目 当座
 - ・店名(カナ入力) ゼロイチキュウ (〇一九店)
 - ・口座番号 0727937

☆いずれも振替手数料は会員各位のご負担にてお願い致します。

☆総会に出席される方は、会場でも受付を行います。

会計担当 岩田神二

第42回一世クラブ定期総会式次第

1. 開会の辞(林 美明)
2. 会長挨拶(石崎 敏文)
3. 1号議案 2025年度活動経過報告(松木 浩)
4. 2号議案 2025年度会計報告(岩田 神二)
2025年度会計監査報告(北原 良一)
5. 3号議案 2026年度役員案(松木 浩)
6. 4号議案 2026年度活動方針案(松木 浩)
7. 5号議案 2026年度予算案(岩田 神二)
8. 新入会員の紹介 (松木 浩)
9. 挨拶(新会長)
10. 閉会の辞(林 美明)

<司会:>

第42回一世クラブ定期総会ご挨拶

会長 石崎 敏文

新年おめでとうございます。

近年は猛暑が続き、冬も長くなる傾向にあり、日本の四季の変化は春と秋が短い二季となって行くという話が真実味を帯びてきています。熊や鹿などの動物の行動の変化もそれを示している様です。

2026年は60年に一度の丙「午年」だそうで、強いエネルギーを持ち、躍動・成功・事業発展と努力が実を結ぶ年だそうです。

しかし、円安・インフレが続き物価高と人手不足に加え社会インフラの老朽化、急激な人口減少と課題は山積みです。更に、AIの進歩は目覚ましく、我々高齢者は中々追いつけません、社会生活にまで確実に影響を及ぼして来ています。

一方、ふるさと「オリンパス」は八王子の石川事業所が「オリンパスグローバル本社」となり、オリンパス会名簿の廃止や供花等もなくなり、一世クラブの新会員の勧誘に影響が出てきています。

この様に勧誘案内の難しい状況の中でも現会員からの後輩への声掛けに加え、一世クラブのHPからの入会申込により新たに10名の入会者を迎えました。ただ、高齢等による退会者及び物故者により259名となり昨年より減少傾向に有ります。

一世クラブの活動としては次の50周年に向けた活動として、各イベントや同好会活動が継続され、多くの会員の皆様の参加を頂きました。しかし、残念ながら「カラオケ同好会」につきましては代表幹事が逝去され、休止とせざるを得なく成りました。また、今年も「麻雀同好会」が高齢化等で休止の予定です。

この様な中で、時代の変化も含めて活動推進して行かねば成りません。一世クラブの体制若返りにより更なる推進を目指すべく、新役員体制を提案させていただきますので、審議を宜しくお願い致します。

今年は冬季五輪開催、首里城完成と明るい話題も有りますので、一世クラブの会員の皆様にはより素晴らしい1年と成る事を心から願って居ります。

本年も宜しくお願い致します。

2025年度活動経過報告

活動のまとめ

2025 年度の活動は、一世クラブの活動環境等が変わる中、改善を加えながら活動をしてきた一年でした。

近年の気候変により、猛暑の中での活動を余儀なくされましたが、その改善の一つとして通年 7 月開催の研修会を 9 月に、また、研修旅行を 10 月に開催してきました。また、歩こう会では暑さを避けるルート設定等改善を加え実施してきました。

会員の勧誘では、「オリンパス会会員名簿」の配布が中止されたことから、オリンパスに退職時の福利厚生のご案内に定年後の OB/OG 会として「一世クラブ」があることの紹介を頂いたと同時に、一世クラブHPに「退職される方向けページ」を設け勧誘に努めてきました。

経費削減の一環として紙ベースの会報等の部数を減らすべく会員に協力を頂いてきたと同時に、印刷方法を「オフセット印刷」から「オンデマンド印刷」に変更し、予算の削減に努めてきました。

HP 開設し3年経過し新たに「会員専用ページ」を設け、会報の閲覧・会員向けイベント案内等を掲載する様にしてきました。

また、会員の就労環境の変化に伴い、イベントの休日開催の一環として「歩こう会」で実施すべくアンケートを行いました。希望者が非常に少なかったことから実施を見送りました。

一方、一世クラブの活動への参加者が減少傾向にあることから、生成 AI を活用しながらその要因分析を行うと共に役員会の中で論議を進めてきました。

活動の内容

1. 主催行事

(1)第41期定期総会：数年ぶりに会場開催とし、多くの会員の参加を頂きました。議案はPPTを利用し説明を加え審議を頂いた結果、満場一致で承認を頂きました。

(2)役員会：Zoom 開催10回 会場開催 1 回行い、延べ出席者140名で行いました。

(3)会報：会報を奇数月で6回発行。近況報告の発行。総会号の発行を予定通り月初に発行しました。記事では、未だ投稿していない方々に、寄稿・情報提供を広く呼び掛けてきました。

経費削減の一環として紙ベースの会報の費用を減らすべく印刷方法を「オフセット印刷」と言う大量印刷の方式から「オンデマンド印刷」と言う少量に対応できる方式に変更し、費用の発生を大きく抑える事が出来ました。併せて、会報を紙で受け取っている会員に、メールで受け取って頂くよう協力要請を行い、数名からご協力を頂く事が出来ました。

また、会員勧誘向けに簡素化した「会報写真版」を作成し、勧誘対象者への配布及び 3 社への掲示の要請を行いました。

(4)研修会：新春研修会では「大腸がんで命を落とさないために」～NPO 法人ブレイブサークルの活動と歩み～をテーマに開催し、46名(会場42名・Zoom4名)の参加を頂きました。また、夏季研修会では近年の猛暑も考慮し、開催時期を例年の 7 月から 9 月に変更し「これからの世の中、AIとどう付き合う？」～毎日がちょっと楽しくなるAI、はじめの一步！～をテーマに44名の参加を頂きました。

(5)懇親会：新春懇親会を「懇親会+新入会員歓迎会」として開催し、参加者 30 名(内、新人 2 名・女性 1 名)を頂きました。また、夏季懇親会は研修会に合わせ 9 月に開催し 22 名の参加を頂きました。

(6)作品展：2025 年5月14日(水)～18日(日)八王子市中央図書館地下展示室で開催し、開催時期を年度計画の 5 月に開催し、出展者数32名 出品数67点 来場者152名でした。

2. レクリエーション活動

(1)歩こう会・トレッキング会：

歩こう会：天候にも恵まれ予定通り10回開催。累計参加者 209 名(前年 247 名)の参加を頂きました。ただ、累計参加者は辛うじて 200 名を越えましたが、平均参加者は 2019 年(35 名/回)から年々減少し遂に 21 名/回となりました。参加者の固定化と高齢化による影響が大きいと思われます。平均参加者を増や

す為にも友人への声掛け・魅力ある場所の選定・若手の参加を増やす等の取組が重要だと考えています。
 トレッキング会：季節外れの雪や雨で安全を優先したため中止が2回あり、累計参加者84名（前年125名、全9回実施）と大幅に減少しました。猛暑日や体調不良などにより平均参加者12名（前年14名）でやや減少。メンバーの高齢化によりリタイアが2回発生し、対応が必要となってきました。

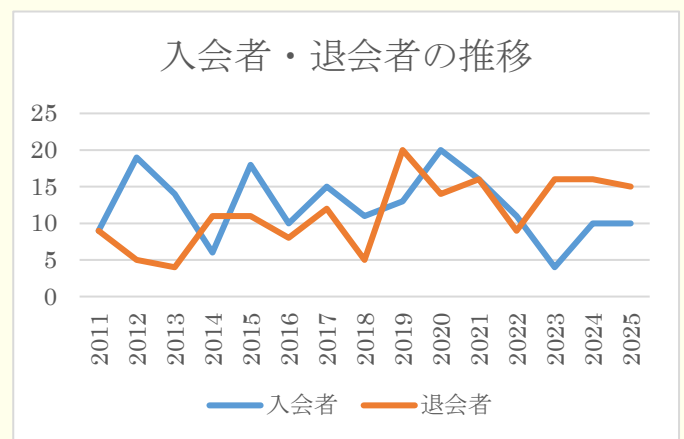
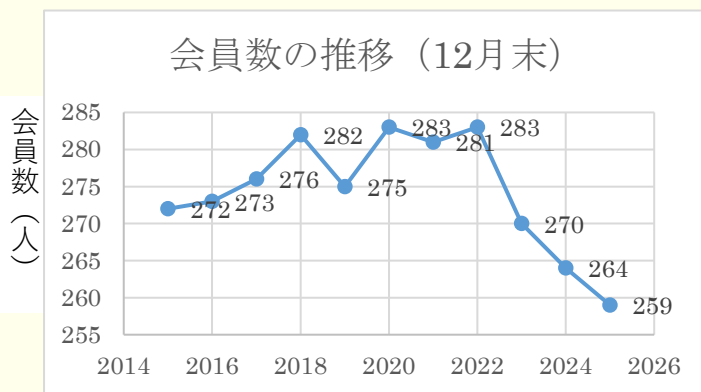
- (2) 研修旅行：「近代化と隣り合わせた歴史を持つおしゃれな街＝横浜を歩く」をテーマにボランティアのガイドの案内で桜木町界隈を散策しました。参加者12名でした。今回初の試みとしてガイドの案内を付け横浜の歴史等を深く知ることが出来、今後の研修旅行の新たな手本にすることが出来ました。

3. 同好会活動

- (1) ゴルフ同好会：予定通り年2回（4月・10月）の開催し累計参加者25名でした。特に10月開催では、13名の参加を頂き、久々に4組でラウンドすることが出来ました。また、10月からゴルフの開催の幹事を従来行ってきた優勝者等が担当する形から同好会幹事が行う事に変更し参加者に負担が掛からない様な形で開催しました。
- (2) 麻雀同好会：年1回の開催となり、多くは中止としました。これは、高齢化・同好会会員の減少等で参加者が揃わなかったことによるものです。この事から2026年度以降の活動を休止にする事としました。
- (3) 囲碁同好会：予定通り毎月開催し累計72名の参加が有りました。
- (4) 俳句同好会：会報各号（総会号を除く）に累計延べ30名、90句を掲載しました。また、本年1月会報から「俳句好きのエッセイ」を掲載し、同好会への参加者を募ってきました。
- (5) カラオケ同好会：本年2回の開催を予定していましたが、4月の開催は参加者が少なく中止としました。また、その後、今まで同好会幹事を担当されていた西川さんが逝去されたことから活動を休止としました。
- (6) 画像処理同好会：Zoom例会6回開催。累計参加者63名。プレゼンテーション64件。オンライン事例発表会とZoom例会で開催したが、12月例会は市民活動支援センターで開催。年間としてテーマは撮影画像の処理技術・、パソコンに関する技術・写真の鑑賞等。AI活用法・その事例も増加。終了後「茶話会」を実施。
- (7) Zoomで語ろう会：「思い出を語る」をテーマに2回開催しました。累計参加者19名。

（ご参考）

会員数



会員数の推移

2025年度12月末は前年度末と比較し5名減（入会者 10名、退会者15名）となりました。
 本年も亡くなられた方・高齢等の理由での退会者が多く有りました。

2025年度物故者（敬称略）：5名

下山邦夫 鈴木良夫 西川正治 横山治安 浅野秀雄 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

会員の入会者・退会者の推移

ここ数年会員数が減少していることから2011年からの入・退会者数を調べた結果のグラフです。
 2018年ごろまでは、入会者数が退会者数を上回っていましたが、2023年頃から逆転しています。
 退会増の理由は、年齢構成のピークが80歳を超え、それに伴い退会者が増加傾向にあります。入会者は、再雇用等就業環境の変化、価値観の変化があると思われます。

2025年度会計報告書

一世クラブ

自2025年1月1日

至2025年12月31日

一般会計収支

(単位:円)

収 入				支 出			
科 目	予 算	実 績	差 額	科 目	予 算	実 績	差 額
前年度繰越金	881,666	881,666	0	経 会合費	30,000	24,680	△ 5,320
会費 2,500円				経 事務用品費	2,000	6,462	4,462
現金納入	640,000	105,000	△ 535,000	経 新人勧誘費	5,000	17,186	12,186
(会計会員数)	256	42		費 活動活性化	85,000	83,545	△ 1,455
郵便窓口振込	0	557,500	557,500	計	122,000	131,873	9,873
(会計会員数)		223		会報発行費	300,000	145,647	△ 154,353
ATM振込	0	0	0	歩こう会費	130,000	101,688	△ 28,312
(手数料 円)				作品展費	60,000	38,790	△ 21,210
40周年式典参加費	0	0	0	研修会費	120,000	88,770	△ 31,230
小 計	640,000	662,500	22,500	懇親会費	20,000	11,599	△ 8,401
(会計会員数)	256	265	9	研修旅行費	30,000	15,113	△ 14,887
	(261-5)	コメント(1)		備品費	10,000	0	△ 10,000
(雑収入)				同好会費	5,000	0	△ 5,000
預金利息	0	866	866	計	675,000	401,607	△ 273,393
寄付金	0	0	0	予備費	40,000	13,800	△ 26,200
合 計	1,521,666	1,545,032	23,366	小 計	837,000	547,280	△ 289,720
				慶 供花	70,000	49,980	△ 20,020
				弔 基金振替	0	0	0
				費 計	70,000	49,980	△ 20,020
				中 計	907,000	597,260	△ 309,740
				次期繰越金	614,666	947,772	333,106
				合 計	1,521,666	1,545,032	23,366

一般会計繰越金

科 目	予 算	実 績	差 額
前年度繰越金	881,666	881,666	0
当期余剰金	△ 267,000	66,106	333,106
次期繰越金	614,666	947,772	333,106

残高明細

	期初	次期繰越	差 額
一般 現金	14,195	23,717	9,522
会計 郵便預金	867,471	924,055	56,584
合 計	881,666	947,772	66,106

備品台帳

品目	数量	備考
なし		

- コメント: (1) 会費の滞納はありません。「会費」は、2025年度に12名が2重納付(内1名は3重納付)し、4名が新規入会し、8名が未納で脱会(死去含む)した為、差し引き9名分の年会費が増加しました。
 (2) 「会報発行費」は印刷方法、「作品展費」は作品の搬送方法、「研修会費」は講師の車代の改善等により、「補助費」は大幅な支出減を達成しました。
 (3) 「活動活性化」の支出内容は、全てHPの改修・維持管理費用でした。支出内容の明確化を目的に、来年度は、「活動活性化」から「HP費用」へ科目名の変更を行い、管理していきます。
 (4) 「経費」の「新人勧誘費」は、勧誘資料の印刷・郵送の費用が予算以上に発生しました。来年度は郵送に代えてメールの利用により、費用削減に努めます。

以上の通り報告いたします。

 会 長 石崎 敏文
 会 計 岩田 神二


監 査 報 告

監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

2026年1月6日

会計監査 北原 良一



2026年度役員(案)

会 長 上 澤 豊 (新任)
 副 会 長 林 美 明 (再任)
 事 務 局 長 石 崎 敏 文 (新任)
 会 計 岩 田 神 二 (再任)
 監 査 北 原 良 一 (再任)
 顧 問 松 木 浩 (新任)

2026年度活動方針(案)はじめに

一世クラブが発足し42年経過しましたが、会員の高齢化に加え会社を退職される方々の意識も大きく変化(会社に対する帰属意識の低下等)し、一世クラブの活動も変化を余儀なくされてきています。このことから、昨年役員会で「一世クラブの今後の活動」について論議して来ました。その中から、本年度は下記の内容を重点的に取り組みます。

一つは一世クラブの各種活動への参加数を増やすべくキャッチフレーズとして『楽しくやろうよ・仲間に会おうよ』を掲げ活動して行きます。具体的活動として従来の活動をキャッチフレーズの視点でブラシアップすると同時に、会社で培って来た仲間同士の繋がり(同期会・職場会・組合役員仲間・クラブ活動仲間等)を深める活動を一世クラブとしてアシストして行きます。

また、会員の高齢化を意識した研修テーマ等の検討、また、出来るだけ各種活動の中に気軽におしゃべりをする時間を設ける様に行きます。

会員勧誘に向け、昨年HPに『退職される方向けのページ』を設けましたが、会社を退職される方の多くがここにアクセスしていることも解ってきました。このことからこのページを一層魅力あるものになる様にし、会員の勧誘に努めて行きます。

主な活動方針

1. 会報はより多くの皆さまに寄稿・投稿を頂き、会員相互の啓発や絆が深まるよう取り組みます。
 - ・一世クラブの活動の活性化に繋がる情報プラットフォームとしての役割を果たします。
 - ・未だ投稿していない方々に、寄稿・情報提供を広く呼びかけます。
 - ・同期会・職場会・組合役員仲間・クラブ活動仲間等の活動の紹介も行います。
 - ・広報活動として、HPとリンクしたメールの発信を行ってゆきます。併せて非会員にも一世クラブの情報発信を行ってゆきます。
2. 研修会は一般公開も視野に皆さまに関心・興味を持ってご参加頂けるようテーマを選択いたします。併せて、高齢者を意識したテーマも検討して行きます。
 - ・本年度の新春研修会は1月24日(土)八王子市クリエイトホールにて八王子市出前講座『認知症サポーター養成講座』を開催します。
 - ・夏季研修会は近年の猛暑を考慮し、9月に開催します。
3. 懇親会は多くの皆さまにご参加頂き楽しんで頂けるよう企画いたします。また、夏季の開催時期は研修会と一緒に検討を進めて行きます。
4. 作品展は会員やご家族から出展して頂いた作品を通し、出品者同士および来場者との心が触れ合う場になる様企画いたします。
 - ・2026年5月6日(水)～10日(日)八王子市中央図書館地下展示室での開催に向け準備を進めます。
 - ・出品者の作品作成の時間確保のため本年も例年より早く開催日程の告知を行います。

・作品分野は写真・絵画・陶芸等以外にも拡大して行きます。特に近年の AI の急激な発展に伴い、AIで作った作品の出展の可能性も検討して行きます。

5.研修旅行：日頃個人では行けない場所へ、現地集合・現地解散方式をベースに、ご夫婦で参加して頂ける様な日帰りコースを企画致します。また、時期は10月開催で検討して行きます。

6.歩こう会・トレッキング会は皆さまの意見・希望を取り入れながら、歩くことを楽しんで頂けるコースを企画致します。

・魅力あるコース設定の追及と、連絡なしで気軽に足を運べる会をモットーに活動を展開します。

・本年も終了後に可能な限り「反省会」を実施し、参加者の交流を深める様にします。

7.その他の行事・活動：「2026 年活動予定表」に基づき実施します。多くの会員の皆様のご参加をお願い致します。

8.新会員募集は次の如く取り組みます。

・オリンパスに退職時の福利厚生のご案内に定年後の OB/OG 会として「一世クラブ」があることの紹介を頂きました。また、一世クラブではHPに『退職される方向けページ』を設けましたが、会社を退職される方の多くがここにアクセスしていることも解ってきました。このことからこのページを一層魅力あるものになる様にし、会員の勧誘に努めて行きます。

・OMDS・エビデントにオリンパスで実施して頂いた退職者向けの一世代クラブのご案内を継続的に要請して行きます。

・非会員にも一世クラブの情報発信を適時行ってゆきます。

(ご参考)

【2026年度幹事】

NO	行事・活動	代表	幹事(50音順)・印：副代表幹事				
1	定期総会	上澤 豊	石崎敏文				
2	役員会	石崎敏文	上澤 豊				
3	事務局	石崎敏文					
4	広報	今井英輔	林 美明	古田 憲二	吉澤文生		
5	HP-PJ	服部眞一郎	今井英輔	上澤 豊	アドバイザー： 筑後泰三		
6	研修会	田中政司	有泉和人	石崎敏文	今井英輔	松木 浩	
7	懇親会	益子倉英	・佐藤忠男				
8	作品展	今井利廣	・岡田淳二	・河添光男	高瀬 弘	横山久二雄	
9	定年者入会案内	石崎敏文					
10	研修旅行	佐藤有一	北原良一	松木 浩			
11	歩こう会	廣芝伸治	・上澤 豊	田原 高 片倉知二	藤本 勝	宝住弘子	宮崎顕作
12	トレッキング会						
13	ゴルフ同好会	阿川正夫					
14	囲碁同好会	小林 實	阿部富男	・小島周夫			
15	俳句同好会	河添光男					
16	画像処理同好会	井上康夫	・上澤 豊	・牛山一雄	川崎正美	林 賢二	
17	Zoom で語ろう会	松木 浩					

2026年度 活動 予定 表(案)

行事活動	1. 主 催 行 事							2. レクリエーション活動			3. 同 好 会 活 動				
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
原則	年1回 1月下旬	毎月 第2(土)	奇数月	1月・9月	1月・9月	年1回	4月	年1回	毎月 第1(金)	毎月 第3(木)	4月・10月 第1(月)	毎月 第2(水)	会報 発行月	ZOOM例会 偶数月 第1(土)	Zoomで 語ろう会
1月	1/24	1/10	◎◎	1/24	1/24				1/9(第2金)	1/15		1/14	◎		年2回開催
2月		2/14							2/6	冬休み		2/11		2/7	
3月		3/14	◎						3/6	3/19		3/11	◎		
4月		4/11					65歳代入会 案内メール 送信		4/3	4/16	4/6	4/8		4/4	開催月
5月		5/9	◎			5/6～5/10			5/8(第2金)	5/21		5/13	◎/作品展 に参加		
6月		6/13							6/5	6/18		6/10		6/6	
7月		7/11	◎						7/3	夏休み		7/8	◎		
8月		夏休み							夏休み	夏休み		8/12		8/8	
9月		9/12	◎	夏季研修会	夏季懇親会				夏休み	9/17		9/9	◎		
10月		10/10						10/26～ 10/30のどこ かで開催	10/2	10/15	10/5	10/14		10/3	開催月
11月		11/14	◎						11/6	11/19		11/11	◎		
12月		12/12							12/4	12/17		12/9		12/5	

* 猛暑対策対策等で日程変更の可能性あります。変更があった場合にはHP・会報等でお知らせします。

2026年度予算計画(案)

5号議案

一世クラブ

自 2026 年 1 月 1 日

至 2026 年 12 月 31 日

(単位:円)

一般会計収支

収 入				支 出			
科 目	2025 年度予算	2025 年度実績	2026 年度予算案	科 目	2025 年度予算	2025 年度実績	2026 年度予算案
前年度繰越金	881,666	881,666	947,772	会合費	30,000	24,680	55,000
会費 2,500 円				事務用品費	2,000	6,462	10,000
現金納入	640,000	105,000	607,500	新人勧誘費	5,000	17,186	10,000
(会計会員数)	256	42	243	HP費用	85,000	83,545	42,000
郵便窓口振込	0	557,500		会報発行費	300,000	145,647	160,000
(会計会員数)	0	223		計	422,000	277,520	277,000
ATM 振込	0	0		歩こう会費	130,000	101,688	130,000
(手数料 円)	0	0		作品展費	60,000	38,790	50,000
				研修会費	120,000	88,770	140,000
小 計	640,000	662,500	607,500	懇親会費	20,000	11,599	45,000
(会計会員数)	256	259	255	研修旅行費	30,000	15,113	30,000
(雑収入)				備品費	10,000	0	10,000
預金利息	0	866	0	同好会費	5,000	0	5,000
寄付金	0	0	0	計	375,000	255,960	410,000
合 計	1,521,666	1,545,032	1,555,272	予備費	40,000	13,800	40,000
				小 計	837,000	547,280	727,000
				供花・香典	70,000	49,980	70,000
				周年イベント準備金	0	0	500,000
				中 計	907,000	597,260	1,297,000
				次期繰越金	614,666	947,772	258,272
				合 計	1,521,666	1,545,032	1,555,272

収入の内容	
実会員数は 255 名だが、前年度に納付済みの会員が 12 名居る為、会費収入は 243 名分として計画	
支出の内容	
会合費	Zoom 費用、役員会会場費、役員会お茶代等
事務用品費	コピー用紙、インク、事務局通信費等、記録用 OneDrive
新人勧誘費	新人勧誘打合せ、新人勧誘用封筒、切手、メール便代等
HP費用	HPの維持、改修費用
会報発行費	原稿依頼通信費、編集会議費、外部印刷費、メール便代
歩こう会費	計画作成会議費、下見費用、写真代等
作品展費	作品展会議費、チラシ作成費、迎え花費用、作品送料、メール便代等
研修会費	研修会会場費、講師謝礼等
懇親会費	研修会講師の参加費、キャンセル費用、懇親会備品費
研修旅行費	研修旅行補助、保険代
備品費	備品購入費、修理費
同好会費	同好会諸費用、新同好会補助
予備費	臨時出費への備え
コメント:	(1) 「会合費」は Zoom 会議の年間使用料2口分を含みます。 (2) 「新人勧誘費」は資料送付・通信費・打合せ等の費用を含みます。 (3) 「補助費」は各イベントの実施を前提としています。 (4) 新科目である「HP 費用」には、ホームページ刷新等の費用を含みます。 また、レンタルサーバ代は昨年度に2年分を支出した為、今年度の支出はありません。 (5) 「会報発行費」はクラブにとって必要経費である事から、「補助費」から「経費」に変更します。 (6) 周年記念行事に備え新たに設けた科目「周年イベント準備金」として、500,000 円を予算化しました。

(ご参考)

一世クラブ会員名簿

2025年12月31日現在

1	あ	相原 守	58	お	小田切 千代彦	115	さ	佐藤 忠男	172	な	中村 一成	229	み	三木 基晴
2		阿川 正夫	59		男澤 太加志	116		佐藤 有一	173		中村 高行	230		三島 周三
3		秋山 武雄	60		小野 隆志	117	し	篠沢 重実	174		中山 博之	231		三原 孝士
4		揚石 昌樹	61		小俣 勝美	118		篠原 大三	175		夏目 喬	232		宮崎 顕作
5		朝倉 雅彦	62		尾本 達彦	119		篠原 敏夫	176		名和 道夫	233		宮田 耕治
6		朝倉 康夫	63		小山 清夫	120		柴 友男	177	に	西岡 公彦	234		宮本 義比古
7		安達 英之	64		折茂 亮一	121		清水 晃	178		西本 良雄	235	む	武者 徹
8		阿部 富男	65	か	片倉 知二	122		志村 明彦	179	の	野澤 尚晴	236		村松 知弘
9		荒木 直幹	66		加藤 義幸	123		下崎 伸夫	180		野角 隆司	237	も	元村 桂
10		有泉 和人	67		門田 利彦	124		下里 猛雅	181		野波 徹緒	238		百瀬 渺
11		有馬 平八	68		金森 巖	125		下田 直水	182	は	橋本 達鋭	239		森 康雄
12		有賀 修治	69		金平 克之	126		陣野 孝光	183		畠中 晃	240	や	八木 敏雄
13	い	石井 勉	70		金子 守	127	す	菅沢 充雄	184		畑中 みどり	241		矢崎 正二
14		石川 弘	71		上條 正美	128		鈴木 達哉	185		八田 信二	242		矢寄 秀雄
15		石崎 敏文	72		加茂 幸雄	129		鈴木 康雄	186		服部 眞一郎	243		安田 忠弘
16		石橋 正行	73		唐木 幸子	130		洲脇 利孝	187		服部 頌音	244		山口 達也
17		伊藤 憲一	74		唐沢 正	131	せ	関 則夫	188		羽鳥 鶴夫	245		山下 伸夫
18		伊藤 弘	75		川崎 正美	132	た	太楽 勇	189		林 朝男	246		山田 隆夫
19		稲田 昂	76		川島 克之	133		高木 孝二	190		林 賢二	247		山本 幸紀
20		稲葉 幸司	77		川島 隆	134		高木 武司	191		林 美明	248		楊 家妍
21		井上 喜重郎	78		河添 光男	135		高瀬 弘	192		原 誠也	249	よ	横山 久仁雄
22		井上 康夫	79		河野 芳弘	136		高橋 功	193		原 眞幸	250		吉澤 文生
23		今井 英輔	80		神原 浩司	137		高橋 直幸	194		原島 亮	251		吉田 豊
24		今井 利廣	81	き	岸 孝浩	138		高橋 光明	195		半澤 敏孝	252		吉益 健
25		今野 博文	82		北島 保男	139		高橋裕一郎	196		半田 正道	253		米窪 健
26		岩澤 照夫	83		北原 良一	140		高見 昭好	197	ひ	彦谷 有三	254	わ	若林 章正
27		岩田 神二	84		絹川 正彦	141		高山 修一	198		備藤 士郎	255		若松 誠一
28	う	上澤 豊	85		木下 薫	142		寶 敏幸	199		百村 和司	256		渡辺 章
29		牛山 一雄	86		木下 智之	143		瀧澤 辰雄	200		檜山 慶一	257		渡辺 征三
30		宇田川 祐輔	87		木村 伸二	144		田倉 勲	201		平田 正博	258		渡辺 洵
31		打越 元	88	く	窪川 広昭	145		田口晶弘	202		平林 清	259		渡部 洋二
32		内山 健一	89		黒沢 正明	146		武川 康則	203		廣芝 伸治	260		
33		宇津木 正男	90		桑野 祐吉	147		武田 知恵子	204	ふ	藤田 寅雄	261		
34		卜部 泰弘	91	こ	小泉 清	148		武山 直隆	205		藤本 勝	262		
35	え	榎本 武明	92		小泉 俊彰	149		龍野 裕	206		藤原 敏英	263		
36		遠藤 到	93		小島 周夫	150		田中 勉	207		藤原 宏	264		
37	お	大石 誠	94		後藤 弘之	151		田中 久勝	208		降旗 廣行	265		
38		大浦 康達	95		小納 良一	152		田中 政司	209		古川 喜之	266		
39		大木 靖彦	96		此村 優	153		田邊 知之	210		古田 憲二	267		
40		大川 金保	97		小林 正雄	154		田原 高	211		古田 日出男	268		
41		大崎 行雄	98		小林 正敏	155	つ	恒籐 克彦	212		古屋 彰彦	269		
42		大澤 俊雄	99		小林 實	156		鶴川 敏雄	213	へ	別所 俊彦	270		
43		大島 健	100		駒崎 孝介	157	て	寺田 昌章	214	ほ	宝住 弘子			
44		太田 孝雄	101		五味 俊明	158	と	東福寺 幾夫	215		細田 誠一			
45		大平 秀樹	102		古山 高通	159		戸敷 瞳	216		堀内 邦章			
46		大谷 正樹	103		小山 利量	160		利安 功次	217		本多 吉夫			
47		大西 伸幸	104	さ	斉藤克行	161		戸塚 泰	218	ま	牧山 益雄			
48		大野 国男	105		齋藤 公宏	162		戸邊 了介	219		益子 倉英			
49		大矢 博	106		齋藤 昭一	163		飛内 正敏	220		増沢 健二			
50		岡崎 博	107		斉藤 隆	164		豊島 安伸	221		俣野 緑			
51		岡田 淳二	108		齋藤 吉毅	165	な	永井 和	222		松浦 強			
52		小川 智久	109		佐伯 忠	166		中根 毅	223		松岡 直之			
53		小川 治男	110		櫻田 雅彦	167		中野 研一	224		松木 一彦			
54		沖田 加一	111		笹 宏行	168		長野 隆	225		松木 浩			
55		小口 治	112		笹井 嗣久	169		長野 主税	226		松澤 一郎			
56		小口 武人	113		笹川 克義	170		永野 守	227		松田 邦彦			
57		尾佐 達朗	114		佐藤 次郎	171		中村 一郎	228		間中 来実			

2025年入会者(10名): 下里猛雅 武山直隆 岸 孝浩 後藤弘之 野波徹緒 齋藤吉毅 龍野 裕 古川喜之

田口晶弘 斉藤克行

2025年退会者(15名): 与五沢敏明 土屋 久夫 古俣 齊 中村克己 戸島康寿 片山 清 下山邦夫 西澤健治

友吉 圭 鈴木良夫 西川正治 河津秀行 梅川千代志 横山治安 浅野秀雄

メモ: